

### みんな笑顔で人権ふれあいまつり

## 人権問題について関心を深めるきっかけに

10月15日、「みらい」文化ホールで第14回北埼玉地区「みんな笑顔で人権ふれあいまつり」が開催されました。

午前は、人権作文や障害者差別を題材とした劇の発表、午後にはにしゃんたさんによる講演「違いを楽しみ、力にかえる～多文化共生“新”時代～」が行われました。講演ではスリランカ出身のにしゃんたさんが、日本での生活や文化について触れながら、他者との違いを取り入れることが自身の成長につながるということをユーモアたっぷりに語りました。来場者は、イベントを楽しみながら改めて人権問題について関心を深めることができたようです。



### 田んぼアートの稲刈り体験

## 田んぼアートが立体的に

10月16日、古代蓮の里東側の水田で、約500人が参加し、田んぼアートの稲刈り体験が行われました。

参加者は慣れない作業に苦戦しながらも、一束一束丁寧に刈り取り、秋晴れの空の下、心地よい汗を流しました。後日、田植え・稲刈り参加者に配布される背景部分の「彩のかがやき」を刈り取ったことで図柄部分が浮かび上がり、立体的な田んぼアートに進化しました。11月14日まで楽しめますので、ぜひ古代蓮会館展望室からご鑑賞ください。



### おやこで作ろうゼリーフライ

## 親子で楽しくゼリーフライ作り

10月2日、北河原公民館で北河原家庭教育学級「おやこで作ろうゼリーフライ」が行われました。

行田ゼリーフライ研究会会長の松井秀二郎さんの指導のもと、北河原小学校の11人の児童が保護者と一緒にゼリーフライ作りに挑戦。力を入れて材料を混ぜ合わせ、小判型に形を整えた後、油で揚げてウスターソースにくぐらせると、辺りは食欲をそそる香ばしい匂いが漂いました。参加者らは、少し不ぞろいでも楽しさが詰まった熱々のゼリーフライをおいしそうに頬張っていました。



### 第62回行田市小学校連合運動会

## 大会記録の更新を目指して

10月5日、第62回行田市小学校連合運動会が総合公園で行われ、市内小学校の全6年生が出場しました。

大会では1,000メートル走やボール投げ、60メートルハードル走など個人競技6種目と400メートルリレーを実施。参加した選手たちは、見守る仲間や観客からの声援を背に、記録の更新を目指して真剣な表情で競技に取り組んでいました。



### バリアフリーウォッチング2016&交通アクセス埼玉inぎょうだ

## 誰もが観光を楽しめる街に向けて改善点を確認

9月24日、バリアフリーウォッチング2016&交通アクセス埼玉inぎょうだが市役所周辺で開催されました。

商工センターで行われた開会式では、動画「坂のないまち」が公開され、これまでにない車いす目線の観光案内に会場が盛り上がりました。その後、参加者は忍城を中心に歴史をさぐるコース、忍町アートギャラリーをめぐるコース、蔵めぐりとグルメ探訪コースの3コースに別れて市内を散策。行田の街並みを楽しみながら、歩道の段差やスロープの勾配、点字ブロックの状態を確認し、改善点を報告し合いました。



### 諏訪山遺跡 遺跡見学会

## 4,500年前にタイムスリップ

9月25日、教育文化センター「みらい」東側にある諏訪山遺跡で遺跡見学会が行われました。

今年5月から発掘調査をしている諏訪山遺跡では、これまでに古墳時代の古墳や住居跡、縄文時代の住居跡などが発見されています。この日は、約200人が集まり、市文化財保護課職員の説明を聞きながら、発掘現場を見学しました。参加者は当時の住居の構造や風習、出土した土器についての解説に耳を傾けたり、質問を交わたりしながら、約4,500年前の風景に思いをはせているようでした。



### 観光ポタリングイベント 忍城おもてなし甲冑隊と行きます!

## ポタリングで秋の行田の風景を満喫

10月8日、市内観光拠点を巡る「観光ポタリングイベント 忍城おもてなし甲冑隊と行きます!」が開催されました。

この催しは、忍城おもてなし甲冑隊の正木丹波守と観光拠点に設置されたチェックポイントを自転車で巡り、スタンプラリーを楽しむというもの。参加者は忍城址で甲冑隊の演舞を見た後、忍川・旧忍川沿いのサイクリングロードを中心とした約18キロメートルのコースを走り、秋の行田の風景を満喫しました。



### 花の植栽活動

## 階段や道路を花でいっぱいに

10月2日、星河地区青少年育成会を中心としたボランティアにより総合公園および隣接道路で花の植栽活動が行われました。

この日は、小・中学生とその保護者ら約110人が参加。市内の花生産農家の指導を受けながら、道路脇にガザニア、行田グリーンアリーナ階段部分にナデシコなどの苗やチューリップの球根を丁寧に植えていきました。2時間にわたり作業を行った参加者は、華やかになった道路や階段花壇の様子を見て、満足そうな表情を浮かべていました。

